



平成27年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成27年1月14日 東

上場会社名 株式会社パシフィックネット 上場取引所  
 コード番号 3021 URL <http://www.prins.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役 (氏名) 上田 満弘  
 常務取締役コーポレー  
 問合せ先責任者 (役職名) トセンター長兼財務経(氏名) 菅谷 泰久 (TEL) 03-5730-1442  
 理部長  
 四半期報告書提出予定日 平成27年1月14日 配当支払開始予定日 —  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年5月期第2四半期の連結業績(平成26年6月1日～平成26年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年5月期第2四半期	2,236	23.1	151	19.7	161	16.9	105	29.1
26年5月期第2四半期	1,817	10.7	126	272.4	138	210.3	81	532.5

(注) 包括利益 27年5月期第2四半期 104百万円( 28.4%) 26年5月期第2四半期 81百万円( 525.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年5月期第2四半期	20.34	—
26年5月期第2四半期	15.76	—

(注) 平成26年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年5月期第2四半期	2,702	1,847	68.4
26年5月期	2,649	1,825	68.9

(参考) 自己資本 27年5月期第2四半期 1,847百万円 26年5月期 1,825百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年5月期	—	0.00	—	16.00	16.00
27年5月期	—	0.00			
27年5月期(予想)			—	16.00	16.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年5月期の連結業績予想(平成26年6月1日～平成27年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	4,253	4.8	300	5.4	311	1.2	171	△6.3	33.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無  
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)  
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 無  
 ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	27年5月期2Q	5,175,000株	26年5月期	5,175,000株
② 期末自己株式数	27年5月期2Q	111株	26年5月期	70株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	27年5月期2Q	5,174,924株	26年5月期2Q	5,174,960株

(注)平成26年3月1日付けで普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。そのため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して26年5月期2Qの期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

当社は、平成27年1月22日(木)に機関投資家、アナリスト向けの決算説明会を開催する予定です。当日使用する決算説明資料は、開催後速やかに当社ホームページに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	10
(継続企業の前提に関する注記)	10
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	10
(セグメント情報等)	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、政府や日銀による経済・金融政策の効果等を背景に企業収益や雇用情勢の改善が見られ、景気は緩やかに回復基調にあるものの、円安進行による原材料価格の上昇や消費税増税の駆け込み需要の反動による個人消費の低迷等により、先行き不透明な状況で推移いたしました。

当社グループを取り巻く事業環境は、ウインドウズXPサポート終了に伴うPC調達・入れ替えは大企業を中心に一巡化し、使用済み中古情報機器等の排出も減少傾向にあります。

一方、中古パソコンの需要は、XP機入れ替えの一巡で鈍化しておりますが、中古スマートホン・タブレット等の中古モバイル機器への需要は増加傾向にあります。

このような環境下、市場変化への対応、市場シェア拡大及び収益性の向上を目的とした諸施策を推進いたしました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高2,236,277千円（前年同四半期比23.1%増）、営業利益151,088千円（前年同四半期比19.7%増）、経常利益161,356千円（前年同四半期比16.9%増）、四半期純利益105,275千円（前年同四半期比29.1%増）となりました。

セグメントの業績を示すと、次のとおりであります。

#### ① 引取回収・販売事業

引取回収事業は、全国主要都市に引取回収拠点8箇所を配したネットワーク、ISO27001（ISMS）並びにプライバシーマークに準拠した情報漏洩防止のためのセキュリティ体制の下、リース会社及び一般法人への顧客対応力を強化いたしました。

また、入荷台数増加のためのマーケティング強化及び市場変動へ備えた徹底的な生産性の向上、業務プロセスの効率化を継続的に実施し、顧客基盤拡大にも取り組んだ結果、中古情報機器等の入荷台数は前年同四半期に比べ大幅に増加いたしました。

販売事業は、仕入強化による中古情報機器等の大幅な入荷台数の増加を受け、業者向け卸販売が好調に推移いたしました。

また、エンドユーザー向け販売は、安価な中古パソコンのニーズが引き続き高く、中古モバイル機器の販売も好調となり、一昨年10月にオープンしたPCNETアキバ本店による販売拡大もあり、個人販売並びに法人販売も好調に推移いたしました。

この結果、売上高1,959,188千円（前年同四半期比23.4%増）、営業利益146,694千円（前年同四半期比28.7%増）となりました。

#### ② レンタル事業

レンタル事業は、営業活動の強化により長期を主とした一般法人の受注残高が増加すると共に、収益拡大の為の先行投資を行いました。

この結果、売上高277,088千円（前年同四半期比21.1%増）、営業利益4,393千円（前年同四半期比64.1%減）となりました。

## (2) 財政状態に関する説明

## ① 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、2,702,246千円（前連結会計年度末比53,181千円増）となりました。

この内、流動資産は1,287,056千円（前連結会計年度末比301,267千円減）となり、主に売掛金が14,845千円、商品が183,569千円それぞれ増加し、現金及び預金が504,259千円減少したことであります。

固定資産は1,415,189千円（前連結会計年度末比354,448千円増）となり、主にレンタル資産（純額）が54,214千円、レンタル資産の取得に向けた投資により、有形固定資産その他に計上の建設仮勘定が262,069千円それぞれ増加したことであります。

負債は854,566千円（前連結会計年度末比31,387千円増）となり、この内、流動負債は578,391千円（前連結会計年度末比160,121千円減）で、主に1年内返済予定の長期借入金が33,254千円増加し、買掛金が16,758千円、未払法人税等が61,756千円それぞれ減少したことであります。

固定負債は276,175千円（前連結会計年度末比191,508千円増）となり、主にレンタル資産の取得に向けた投資により、長期借入金が187,500千円増加したことであります。

純資産は1,847,680千円（前連結会計年度末比21,793千円増）となり、主に四半期純利益105,275千円の計上による増と剰余金の配当82,798千円による減少であります。

また、当第2四半期連結会計期間末における自己資本比率は68.4%（前連結会計年度末は68.9%）で、1株当たり純資産額は357円05銭であります。

## ② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物（以下、「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ504,259千円（61.9%減）減少し、310,843千円となりました。

また、当第2四半期連結累計期間に係る区分ごとのキャッシュ・フローの状況は以下のとおりであります。

## （営業活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における営業活動の結果、使用した資金は41,812千円（前年同四半期に得られた資金は223,804千円）となりました。収入の主な内訳は、税金等調整前四半期純利益160,747千円、減価償却費155,411千円であり、支出の主な内訳はたな卸資産の増加額183,461千円、法人税等の支払額109,789千円であります。

## （投資活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における投資活動の結果、使用した資金は595,240千円（前年同四半期に使用した資金は85,386千円）となり、主にレンタル資産を始めとする有形固定資産の取得による支出565,742千円であります。

## （財務活動によるキャッシュ・フロー）

当第2四半期連結累計期間における財務活動の結果、得られた資金は133,516千円（前年同四半期に使用した資金は136,533千円）となり、これは主に、長期借入金による収入300,000千円、長期借入金の返済による支出79,246千円、配当金の支払による支出82,363千円であります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成27年5月期第2四半期の連結業績は、期初（平成26年7月15日）に公表していた業績予想を大幅に上回りましたが、通期の業績予想につきましては、市場動向、戦略投資等の状況を踏まえ、現在精査中であります。

詳細につきましては、平成26年12月11日公表「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

該当事項はありません。

## 3. 四半期連結財務諸表

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	815,102	310,843
売掛金	233,584	248,429
商品	415,483	599,052
その他	129,067	131,687
貸倒引当金	△4,913	△2,956
流動資産合計	1,588,324	1,287,056
固定資産		
有形固定資産		
レンタル資産	993,271	1,098,847
減価償却累計額	△449,701	△501,064
レンタル資産(純額)	543,569	597,783
その他	580,675	881,193
減価償却累計額	△443,126	△464,155
その他(純額)	137,549	417,038
有形固定資産合計	681,118	1,014,821
無形固定資産	92,606	109,840
投資その他の資産		
差入保証金	235,301	232,772
その他	51,856	57,942
貸倒引当金	△141	△187
投資その他の資産合計	287,016	290,527
固定資産合計	1,060,741	1,415,189
資産合計	2,649,065	2,702,246
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	205,469	188,710
1年内返済予定の長期借入金	62,143	95,397
未払法人税等	120,430	58,674
商品保証引当金	7,693	9,354
その他	342,776	226,254
流動負債合計	738,512	578,391
固定負債		
長期借入金	—	187,500
資産除去債務	78,692	79,188
その他	5,973	9,486
固定負債合計	84,666	276,175
負債合計	823,179	854,566

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成26年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成26年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	432,750	432,750
資本剰余金	525,783	525,783
利益剰余金	867,525	890,001
自己株式	△17	△41
株主資本合計	1,826,040	1,848,493
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	14	77
為替換算調整勘定	△168	△890
その他の包括利益累計額合計	△154	△812
純資産合計	1,825,886	1,847,680
負債純資産合計	2,649,065	2,702,246



## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
売上高	1,817,000	2,236,277
売上原価	865,033	1,140,419
売上総利益	951,967	1,095,858
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	316,419	333,603
退職給付費用	10,712	10,221
地代家賃	154,495	175,793
その他	344,116	425,152
販売費及び一般管理費合計	825,744	944,770
営業利益	126,222	151,088
営業外収益		
受取利息	46	46
受取配当金	32	48
受取家賃	1,621	1,701
為替差益	11	—
受取賃貸料	7,200	5,400
貸倒引当金戻入額	1,970	1,911
雑収入	2,446	3,442
営業外収益合計	13,328	12,549
営業外費用		
支払利息	1,281	1,735
為替差損	—	544
雑損失	185	—
営業外費用合計	1,466	2,280
経常利益	138,084	161,356
特別利益		
固定資産売却益	354	—
特別利益合計	354	—
特別損失		
固定資産除却損	18	609
特別損失合計	18	609
税金等調整前四半期純利益	138,421	160,747
法人税、住民税及び事業税	82,792	48,730
法人税等調整額	△25,925	6,741
法人税等合計	56,866	55,471
少数株主損益調整前四半期純利益	81,554	105,275
四半期純利益	81,554	105,275

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	81,554	105,275
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△22	63
為替換算調整勘定	△52	△722
その他の包括利益合計	△74	△658
四半期包括利益	81,480	104,616
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	81,480	104,616

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	(単位：千円)	
	前第2四半期連結累計期間 (自平成25年6月1日 至平成25年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	138,421	160,747
減価償却費	106,007	155,411
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1,989	△1,911
商品保証引当金の増減額(△は減少)	409	1,660
受取利息及び受取配当金	△78	△94
支払利息	1,281	1,735
有形固定資産売却損益(△は益)	△354	-
有形固定資産除却損	18	609
売上債権の増減額(△は増加)	1,718	△14,890
たな卸資産の増減額(△は増加)	△36,269	△183,461
仕入債務の増減額(△は減少)	△2,609	△16,758
その他	64,182	△32,917
小計	270,738	70,131
利息及び配当金の受取額	47	63
利息の支払額	△981	△2,218
法人税等の支払額	△45,999	△109,789
営業活動によるキャッシュ・フロー	223,804	△41,812
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△57,068	△565,742
投資有価証券の取得による支出	-	△1,500
無形固定資産の取得による支出	△1,480	△27,218
その他	△26,837	△779
投資活動によるキャッシュ・フロー	△85,386	△595,240
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	-	300,000
長期借入金の返済による支出	△91,753	△79,246
自己株式の取得による支出	△17	△24
配当金の支払額	△30,819	△82,363
その他	△13,943	△4,849
財務活動によるキャッシュ・フロー	△136,533	133,516
現金及び現金同等物に係る換算差額	△52	△722
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	1,830	△504,259
現金及び現金同等物の期首残高	995,030	815,102
現金及び現金同等物の四半期末残高	996,861	310,843

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第2四半期連結累計期間(自平成26年6月1日 至平成26年11月30日)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

## I 前第2四半期連結累計期間(自平成25年6月1日至平成25年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益計算書計上額
	引取回収・販売事業	レンタル事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,588,181	228,819	1,817,000	1,817,000
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,588,181	228,819	1,817,000	1,817,000
セグメント利益	113,979	12,243	126,222	126,222

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書に計上された営業利益が一致しているため、該当事項はありません。

## II 当第2四半期連結累計期間(自平成26年6月1日至平成26年11月30日)

## 1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			四半期連結損益計算書計上額
	引取回収・販売事業	レンタル事業	計	
売上高				
外部顧客への売上高	1,959,188	277,088	2,236,277	2,236,277
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—
計	1,959,188	277,088	2,236,277	2,236,277
セグメント利益	146,694	4,393	151,088	151,088

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書に計上された営業利益が一致しているため、該当事項はありません。